

鳥栖三養基医師会在宅医療・介護連携支援室 令和2年度 相談実績  
(令和2年4月～令和3年3月)

(1) 新規件数

月別区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	2	0	1	2	1	2	1	1	1	2	0	1	14

(2) 新規および継続の相談対応方法 (のべ件数) ※継続3ケース含む

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
来所	2	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
電話	20	12	3	3	5	6	8	3	2	10	0	7	79
FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	5
ケア会議等	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
計	24	14	5	7	6	9	9	4	2	10	0	7	97

(3) 相談依頼者

地域

区分	件
鳥栖市	7
みやき町	3
基山町	1
上峰町	1
県外	1
不明	1
合計	14

機関

区分	件
居宅介護支援事業所	6
地域包括支援センター	3
行政	2
その他	2
障害者相談支援事業所	1
合計	14

職種

区分	件
ケアマネジャー	9
行政職員	2
大学講師	1
コーディネーター	1
障害者相談支援専門員	1
合計	14

(4) 相談内容

区分	件
①医療機関情報提供	4
②在宅療養	3
③退院支援	2
④入院支援	1
⑤介護施設情報提供	1
⑥社会資源の情報提供	1
⑦認知症に関すること	1
⑧医療介護連携	1
合計	14

<考察>

- ・相談依頼は、ケアマネジャーが6割で最も多く昨年同様の傾向である。
- ・他県や障害福祉関係者、教育機関からの相談は、広く周知されつつあるためと思われる。
- ・相談内容は、種々の資源情報、退院支援のかかりつけ医に関する情報と合わせ、情報提供に関するものが最も多い。今後も、資源情報や医療・介護・福祉制度、在宅療養、認知症など様々な情報収集能力を高めていきたい。